柳川市過疎地域持続的発展計画(案)に関する パブリックコメントの実施結果

1 意見募集の概要

(1) 意見を提出できる人

- ①市内に住所がある個人
- ②市内に事務所や事業所を持つ個人・法人・団体
- ③市内にある事務所や事業所に勤める個人
- ④市内の学校に通う個人
- ⑤市に対して納税義務を有するもの
- ⑥計画などに具体的な利害関係を有する個人・法人・団体

(2) 公表の方法

- ①市ホームページに 計画(案) 及び 意見等申出書を掲載
- ②市広報紙に意見募集記事を掲載(10月号)
- ③企画課、市政情報コーナー(柳川庁舎3階総務課内)、大和庁舎市民サービス課、コミュニティセンター(柳川・大和地区)、図書館(あめんぼセンター・雲龍図書館)、総合保健福祉センター(柳川・大和)、市民文化会館に資料を設置

(3)募集期間

令和7年9月18日(金) ~ 10月10日(金)

2 実施結果

【意見申出者】 3人

【意 見 数】 16件

3 パブリックコメントの意見と市の考え方

本計画は、旧柳川市及び旧大和町区域のあらゆる施策を盛り込んだ計画となっております。

今回のパブリックコメントでは、住民の皆様から具体的な提案を多くいただきました。

今後、こういった提案を含め、ご意見を伺いながら、住民の求める事業展開を行っていきます。

-t t-t-	Г	
意見等の	意見等の概要	回答
該当箇所		
P6	一次産業、二次産業、三次産業の分類	この項目については、
1基本的な	でアプローチすると、加速度的に進む	国が示している「過疎
事項	人口減少・少子化問題に対応しづら	地域持続的発展市町村
(2) 人口及	い。自然社会・農業社会・工業社会・	計画作成例」により産
び産業の推	情報ネットワーク社会という分類の	業構造、各産業別の現
移と動向	方が考えやすいし、後々の対応もしや	況等について記載する
②産業の推	すくなるのではないか。	こととなっているた
移と動向		め、このような記載と
		しております。ご理解
		のほどよろしくお願い
		いたします。
		いただきましたご提案
		につきましては、今後
		の参考とさせていただ
		きます。
P8	安心安全の確保と居場所の確保をは	24 ページの「6 生活環
1基本的な	っきりうたう。	境の整備」(1)現況と
事項		問題点⑧防災・防犯に
(4) 地域の		おいて、引き続き安全
持続的発展		で安心できるまちづく
の基本方針		りに取り組んでいきま
①持続可能		す。
な地域社会		
の形成		
②地域資源		
等を活用し		
た地域活力		
のさらなる		
向上		
P8	目標人口を 41,300 人としているが見	現在策定中の第3次総
1基本的な	通しでは 41,398 人になっている。見	合計画では、令和 12 年
事項	間違いか。	度の目標人口を
(5) 地域の		56,517人としており、
持続的発展		令和7年3月末人口で、
のための基		柳川地域・大和地域・
本目標		三橋地域で按分する
		と、柳川地域・大和地

		Τ
		域の人数は、41,338 人
		となります。
		今回は、わかりやすい
		表示とするため、百未
		満を四捨五入しており
		ます。
P10	もっと深掘りを。	今後の具体的な取組の
2移住・定		中で、問題点等につい
住・地域間		て整理を行っていきま
交流の促		す。
進、人材育		
成		
(1) 現況と		
問題点		
P12		13 ページの「3 産業の
3 産業の振	全力を注ぐ。	振興」(2)その対策①
関		農業の中で、農地の集
翼 (1) 現況と		約化や省力化などによ
問題点		
		り、農地の保全、確保
①農業		に努めるとともに、39
		ページの「10集落の整
		備」において、適正な
		土地利用や農地の保
		全・集約化を推進して
		いきます。
P12	有明海の再生は絶対である。流域治水	13 ページの「3 産業の
3産業の振	の観点からも筑後川・矢部川流域全体	振興」(2)その対策②
興	で有明海再生に取り組む。	漁業の中で、関係機関
(1) 現況と		や関係自治体と連携
問題点		し、有明海の再生を引
②漁業		き続き図っていくこと
		としています。
P14	新たな観点から柳川の強み、売りはな	15 ページの「3 産業の
3産業の振	にか探してみる。人口減少と共に観光	振興」(2)その対策④
興	柳川が消滅しないように。	観光の中で、行政や観
(2) その		光協会などの関係者だ
対策		けでなく、農業、漁業、
④観光		商工業の異業種や市民
		を巻き込んだ横断的な
		= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =

		体制の強化を図り、戦
		略的なマーケティング
		など取組を行っていく
		こととしています。
P20	メンテナンスを第一に。次に景観環境	20ページの「5交通施
5 交通施設	に配慮した歩いて楽しい道路を巡ら	設の整備、交通手段の
の整備、交	す。警察には、かつての交番・駐在所	確保」(2)その対策①
通手段の確	の復活とこまめなパトロールをお願	交通施設の整備の中
保	いする。	で、安全性と快適性が
(1) 現況		確保できるよう引き続
と問題点		き道路の機能維持のた
		めに適切な維持・管理
		を図っていきます。ま
		た、21ページの「5交
		通施設の整備、交通手
		段の確保」(2)その対
		策①交通施設の整備の
		中で、高齢者や児童な
		 ど交通弱者に対する事
		故予防対策の中で、警
		察と連携を強化してい
		きます。
P23	ワンヘルスは観光地である柳川市の	ワンヘルスの考え方に
6 生活環境	ようにおざなりではなく、真摯に率先	ついて、まず普及・啓
の整備	して取り組まなければならない。博士	発を行っていくことが
(1)現況	課程のある獣医大学を誘致するぐら	重要だと考えておりま
と問題点	いの熱意を持って取り組む。	す。いただきましたご
③環境衛生		提案につきましては、
		今後の参考とさせてい
		ただきます。
P25	本市の特徴である掘割を支えるイン	本市の先行排水の取組
6 生活環境	フラ維持について、 現行方針に賛同	が評価され、現在では
の整備	し、積極的に推進すべきと考えます。	筑後川下流域全体での
(1)現況	特に、「先行排水」や「既存インフラを	行われております。引
と問題点	有効活用した水循環の改善」は、全国	き続き、水害の軽減に
⑥掘割	的にも先進的な取り組みであり、柳川	つながるよう先行排水
	モデルとして広く発信する価値があ	の広域化・省力化を図
	ります。	っていきます。
	水門を適切に運用することで、掘割内	また、本市におきまし

の水質を安定させるだけでなく、矢部 川からの水の流れを活かして栄養塩 の循環を促し、のり養殖や水辺の生態 **系保全にも寄与**する可能性がありま す。

今後は、水門の機能を「防災・利水」 だけでなく「水環境マネジメント」の 観点からも再定義し、流域全体での連 携強化を進めていくことが重要です。

ては、現時点において、 流域の防災・利水対策 が最重要課題とし、ま ずはこの課題に取り組 んでいきたいと考えて おります。ご提案いた だきました「水環境マ ネジメント」につきま しては、今後の参考に させていただきます。

P26

6 生活環境 の整備

(2) $\neq 0$ 対策 ⑦空き家 ○空き家に

関する情報 提供や老朽 化した危険 な家屋の解 体に補助金 を交付する など、問題 解決につな がる支援を 行います。

空き家は、単なる問題ではなく地域の 資産として捉えることが重要だと考 えます。

危険なものや明らかに再利用が難し いものの解体はやむを得ませんが、一 方で、八女市やうきは市などでは、空 き家を改修して移住者や新しい事業 を呼び込む取り組みが進められてお り、全国的にも多くの成功事例があり ます。

柳川においても、武家屋敷などの歴史 的建造物は当然保存・活用の方針を明 確にすべきですし、一般の民家であっ ても、リノベーションを通じて地域の 魅力を高めるような活用を積極的に 促進していくべきだと考えます。

老朽化した建物を単に取り壊すだけ でなく、活かす方向にこそ補助金や支 援を重点化していただきたいと思い ます。

空家については、老朽 化などで危険な家屋に なっていないかどうか を含め適正な管理を所 有者にお願いしている ところです。柳川固有 の歴史的建造物等につ いては、柳川市の財産 であり、引き続き保存・ 活用に取り組んでいき ます。

また、空家等対策につ きましては、物件の所 有者に対する事前の啓 発も重要であると考え ております。10ページ の「2移住・定住・地 域間交流の促進、人材 育成」(2)その対策① 移住・定住「〇空き家 を仲介する制度の充実 を図るなど、空き家を 活用した移住・定住を 推進します。」と合わ せ、ご提案を参考に空 家等対策における施策 を検討していきます。

P26

空き家の活用については、活用者がい│売買・賃貸物件の情報 6 生活環境 | ないのではなく活用希望者に情報が |

を紹介する「住まえる

の整備 (2) その

(対⑦○関提化な体をな解が行2策空空す供し家に交ど決るいききるやた屋補付、に支まて、家家情老危の助す問つ援すのの、に報朽険解金る題なを

届いていない状況が問題であると考えます。

一辺倒に解体を行うのではなく、市内 の空き家をラベリング(例えば、保存、 活用、解体など)して、計画を作る必 要があるのではないでしょうか。

補助金については、住居以外の活用の可能性を広げるような活用者を集める広報活動を行い、活用する方向への補助金交付を行うべきだと考えます。

バンク制度」を設け、 本市ホームページでお 知らせをしているとこ ろです。引き続き周知 を図っていくととも に、活用希望者に必要 な情報を必要な時に得 やすくなるような方策 を検討していきます。 空家等対策につきまし ては、物件の所有者に 対する事前の啓発も重 要であると考えており ます。10ページの「2 移住・定住・地域間交 流の促進、人材育成」 (2)その対策①移住・ 定住「〇空き家を仲介 する制度の充実を図る など、空き家を活用し た移住・定住を推進し ます。」と合わせ、ご提 案を参考に空家等対策 における施策を検討し ていきます。

P27

6 生活環境 の整備

(2) その 対策

⑩景観

○重の樹景り場を観な全よに等身の進上樹やるに近緑し、木植修よな化ま

本方針に賛同します。そのうえで、近年の猛暑化を踏まえると、「緑化」を単に樹木や芝生の植栽にとどめず、構造物やインフラを含めた"日影のデザイン"として再定義することが重要だと考えます。

台湾などの都市では、公共空間において、樹木と構造物を組み合わせて日影を生み出す「人の滞留を促す風景設計」が進められています(参考:https://www.realpublicestate.jp/post/parktaiwan)。

場所の緑化 柳川においても、掘割沿いや公共空間 め、主要川下りコースを促進しま において、植物や景観に配慮した構造 沿いをモデルとして、

ご提案いただきました 「日影のデザイン」に つきましては、緑化の 促進や公共空間の整備 などの参考にさせてい ただきます。

また、昨年度より、名 勝水郷柳河における 秋の詩作の源泉となの 株の 大水景の風致景観 である樹木等する が来にわたり残っ が、主要川下り といをモデルとして、

興 各小中学校に小児科内科の医師を常 児童生徒のより良い教 (1) 現況 駐させ、中学には婦人科の医師も常駐 育環境を実現するた させる。各学年に一人ずつ看護師を配 め、学校再編は必要で ①学校教育 置し親子ともども安心安全な教育環 あると考えておりま 境で教育を行う。空いている教室は医 す。なお、学校再編計 療施設として使用する。合わせて地域 画を進めていくにあた			
とは、水郷らしい快適なまちの再生に つながります。 市としても、緑化政策の中に「日影づくり」や「微気候デザイン」といった 考え方を積極的に取り入れていくことを提案します。 学校教育は、我々の将来のあらゆる活動の栄衰を左右する極めて重要な活動です。昨今では通信制高校の型がなど、教育機関を選ぶたとが容易になってきています。当然、学校教育法に基づいた方では強いときる人間像を地域で生きる人間像を地域で推らる人を育成する情報を地域で推りる活動を行い、選ぶの連携を包でいただきまして、将来の地域社会を地域で議論し、、将来の地域社会を担う個性的な教育の振り、対策をを向まれていたが、選ができる人間のと考えています。 学校統合を中止する。医療・保健施設に、特定がより、と考えています。 学校統合を中止する。医療・保健施設に、の教育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 学校統合を中止する。医療・保健施設に、会学を対しただきまして、会人を育成する情報を地域で議論し、公司を対しています。 学校統合を中止する。医療・保健施設に、会学を対して、場でを表しているできましてが考とさせる。各小中学校に小児科内科の医師も常野、させる。各学年に一人ずつ看護師を配置し、学校教育の大主、対応として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として市との大きまで、学校再編はといくにある。 故に医師は地域医療も担う。 子は地域をとして市とのでする。小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティーを大事にするというこ	す。	物を設け、暑さをやわらげながら人が	民有地における樹木等
一方ながります。 市としても、緑化政策の中に「日影づくり」や「微気候デザイン」といった 考え方を積極的に取り入れていくことを提案します。 「P36 6 教育の振 興 (1) 現況 と問題点 ①学校教育 ②学校教育は、我々の将来のあらゆる活 動です。昨今では通信制高校の乱立や ブライベートスクールの需要が著した。 地域を超えて教育機関を選ぶことが容易になってきてい国家全体での教育観の共有は必要ですが、今後より地域特性が多様化するでいる教育として、等をの地域社会を担う個性的な個人を育成する活動を行い、選ばれる教育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 P36 9教育の振 奥 (1) 現況 と問題点 ①学校統合を中止する。医療・保健施設に併用し、充実させる。各か中学校に小児科内の医師を常駐させる。各か中学校には婦人科の医師も常駐させる。各学にに帰州科の医師を常駐させる。各学にに一人ずつ看護師を配置し親子ともども安心安全な教育環境を実現す必めた良いな方検のコミュニティ施設として活用する。故に医師は地域医療も担う。故に医師は地域医療も担う、カシと考えていると、から百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ		滞在できる"涼の風景"を形成するこ	管理の支援する取組を
市としても、緑化政策の中に「日影づくり」や「微気候デザイン」といった。考え方を積極的に取り入れていくことを提案します。 P36 6 教育の振動の栄養を左右する極めて重要な活動です。昨今では通信制高校の乱革やとして、地域を越えて教育機関を選ぶことが容易になってきています。当然、学校教育法に基づいた国家全体での教育観の共有は必要ですが、今後より地域や生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な物育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 P36 9 教育の振したでは、地域で生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な樹方を主じていまる。合いに増加し、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師も常監に、一等技術育を中止する。医療・保健施設に、一方の表示というと考えています。 P36 9 教育の振した。一方のでは、地域で生きる人間像を中ルするでは、たきまして、考とともどもないのでが応ださままして、考とさせて、の教育施策を言いたごう後の教育を主じては、考ととで表示した。と考えています。 P36 9 教育の振した。一方のでは、地域の声ができまして、考とさせる。各学年に一人ずつ看護師を記し、完全性を教育の表した。とは、中学には婦人科の医師も常監に、生徒を教育のより、とせて、規定を実現するというにを教育で、なお、学校再編はのコミュニティ施医療も担う。子供は地域のコミュニティ施医療も担う。子供は地域のコミュニティを振りまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりまりま		とは、水郷らしい快適なまちの再生に	行っています。今後も
マリッや「微気候デザイン」といった 考え方を積極的に取り入れていくことを提案します。 学校教育は、我々の将来のあらゆる活 動の栄衰を左右する極めて重要なが 世級する教育活動の充実 として、地域や学校の 特色を生かした創意工 大のある活動がです。昨今では通信制高校の乱 さらいて、地域や学校 教育機関を選ぶことが容易になるですが、よったのにはは地域で発力では、地域で生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な個人を育成する活動を行い、選ばれる教育 施設を市内に増やしていって欲した考えています。 学校統合を中止する。医療・保健施設 に併用し、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師を常 で教育の振 に併用し、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師を常 に供用し、充実させる。各学年に一人ずつ看達がを表し、 などを考えなの充実と関連を使の充実と教育の振 で変を、 なおのただきます。 児童生徒の成立に変を を でがただきます。 児童生徒の成立に変を を でがただきます。 児童生徒の成立に変を		つながります。	市民や事業者との協働
考え方を積極的に取り入れていくことを提案します。 学校教育は、我々の将来のあらゆる活活 顕在、ふるさと柳川を 一		市としても、緑化政策の中に「日影づ	により良好な都市景観
とを提案します。		くり」や「微気候デザイン」といった	の形成を推進していき
学校教育は、我々の将来のあらゆる活 現在、ふるさと柳川を		考え方を積極的に取り入れていくこ	ます。
日教育の振 類です。昨今では通信制高校の乱立や では通信制高校の乱立や では通信制高校の乱立や では通信制高校の乱立や では通信制高校の乱立や では通信制高校の乱立や で増加するなど、教育の選択肢が増 え、地域を越えて教育機関を選ぶこと が容易になってきています。当然、学校教育法に基づいた国家全体での教育観の共有は必要ですが、今後より地域で生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な物育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 P36 9教育の振 関(1)現況と問題点 (1)現況と問題点 (1)現況と問題点 (1)現況と問題点 (1)現況と問題点 (1)現況と問題点 (1)中学校教育 (2)生涯学習 (2)生涯学習 (2)生涯学習 (3) を存して使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として使用する。 故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ		とを提案します。	
関(1) 現況と問題点 ①学校教育 ②学校教育 P36 9 教育の振興(1) 現況と問題点 ①学校教育 P36 9 教育の振興(1) 現況と問題点 ①学校教育 P36 9 教育の振興(1) 現況と問題点 ①学校教育 ②生涯学習 ②生涯学習 のコミュニティ施設として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として活用する。故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。小中学校をそのまま残すことは、つい中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするとし、これがら百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ	P36	学校教育は、我々の将来のあらゆる活	現在、ふるさと柳川を
(1) 現況 と問題点 ①学校教育 ②学校教育 ②学校教育 「学校教育 ②生涯学習 ②生涯学習 ②生涯学習 (1) 現況 と問題点 ②中で表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示の表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	6 教育の振	動の栄衰を左右する極めて重要な活	愛する教育活動の充実
と問題点 ①学校教育 〈増加するなど、教育の選択肢が増 え、地域を越えて教育機関を選ぶこと が容易になってきています。当然、学校教育法に基づいた国家全体での教育観の共有は必要ですが、今後より地域で生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な個人を育成する活動を行い、選ばれる教育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 P36 9教育の振 リー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	興	動です。昨今では通信制高校の乱立や	として、地域や学校の
①学校教育	(1)現況	プライベートスクールの需要が著し	特色を生かした創意工
が容易になってきています。当然、学校教育法に基づいた国家全体での教育機の共有は必要ですが、今後より地域特性が多様化する中においては、地域で生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な個人を育成する活動を行い、選ばれる教育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 P36 学校統合を中止する。医療・保健施設度、学校教育の振興の、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師を常に、学校教育の表別で生る。各学年に一人ずつ看護師を配置し親子ともども安心安全な教育環境を実現する。なお、学校再編は必要で養校教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として活用する。故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ	と問題点	く増加するなど、教育の選択肢が増	夫のある活動を各学校
校教育法に基づいた国家全体での教育観の共有は必要ですが、今後より地域特性が多様化する中においては、地域で生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な個人を育成する活動を行い、選ばれる教育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。学校統合を中止する。医療・保健施設に併用し、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師を常院、当時で教育の生活を対し、学校教育の学校、中学には婦人科の医師も常駐させる。各学年に一人ずつ看護師を配置し親子ともども安心安全な教育環境を実現するため、学校再編は必要で適定教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として活用する。故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ	①学校教育	え、地域を越えて教育機関を選ぶこと	において設定し取り組
育観の共有は必要ですが、今後より地域特性が多様化する中においては、地域で生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な個人を育成する活動を行い、選ばれる教育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 P36 学校統合を中止する。医療・保健施設とでだきます。 学校統合を中止する。医療・保健施設に併用し、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師を常に併用し、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師を常に受性を表のより良いが、学校教育の充実とと問題点で対すをもども安心安全な教育環境を実現するを対し、学校教育の充実とと問題点で教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として活用する。故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティーを大事にするということしては、ご意見として承ります。		が容易になってきています。当然、学	み、さらには地域で子
域特性が多様化する中においては、地域で生きる人間像を地域で議論して、将来の地域社会を担う個性的な個人を育成する活動を行い、選ばれる教育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 学校統合を中止する。医療・保健施設に併用し、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師を常に発生をいうともども安心安全な教育環で教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として活用する。故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティーを大事にするというこ		校教育法に基づいた国家全体での教	どもを育む体制づくり
域で生きる人間像を地域で議論して、		育観の共有は必要ですが、今後より地	として、学校、家庭、
将来の地域社会を担う個性的な個人を育成する活動を行い、選ばれる教育施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 P36 学校統合を中止する。医療・保健施設に併用し、充実させる。各小中学校に小児科内科の医師を常に対する。各小中学校に小児科内科の医師を常に対する。各学年に一人ずつ看護師を配置し親子ともども安心安全な教育環で教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として活用する。故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ		域特性が多様化する中においては、地	地域の連携を図ってい
を育成する活動を行い、選ばれる教育 につきましては、今後 施設を市内に増やしていって欲しい と考えています。 学校統合を中止する。医療・保健施設 児童生徒の減少に対応 に併用し、充実させる。 各小中学校に小児科内科の医師を常 (1) 現況 と問題点 (1)学校教育 置し親子ともども安心安全な教育環 ②生涯学習 境で教育を行う。空いている教室は医 療施設として使用する。合わせて地域 のコミュニティ施設として活用する。 故に医師は地域医療も担う。子供は地 域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これ から百年先の小中学生と結びつくと いうことと、今までの卒業生のアイデ ンティティーを大事にするというこ		域で生きる人間像を地域で議論して、	るところです。
施設を市内に増やしていって欲しいと考えています。 P36 9教育の振 学校統合を中止する。医療・保健施設 児童生徒の減少に対応 に併用し、充実させる。 児童生徒のより良い教育 に併用し、充実させる。 と 別電生徒のより良い教育 はさせ、中学には婦人科の医師も常駐 させる。各学年に一人ずつ看護師を配 で で で で で あると考えておりまで で で で で で あると考えておりまで で で で で で で で あると考えております。 なお、学校再編計を設として使用する。合わせて地域 のコミュニティ施設として活用する。 かに医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。 から百年先の小中学生と結びつくと がうことと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ で し で で 表さして承ります。 いうことと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ		将来の地域社会を担う個性的な個人	いただきましたご意見
と考えています。		を育成する活動を行い、選ばれる教育	につきましては、今後
P36 学校統合を中止する。医療・保健施設 に併用し、充実させる。 各小中学校に小児科内科の医師を常 児童生徒のより良い教育(1) 現況 と問題点 ご学校教育 置し親子ともども安心安全な教育環 ②生涯学習 境で教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域 のコミュニティ施設として活用する。 故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ		施設を市内に増やしていって欲しい	の教育施策の参考とさ
9 教育の振 興		と考えています。	せていただきます。
興 (1) 現況 と問題点 ①学校教育 ②生涯学習 名小中学校に小児科内科の医師を常 問題を実現するた させる。各学年に一人ずつ看護師を配 置し親子ともども安心安全な教育環 境で教育を行う。空いている教室は医 療施設として使用する。合わせて地域 のコミュニティ施設として活用する。 故に医師は地域医療も担う。子供は地 域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これ から百年先の小中学生と結びつくと いうことと、今までの卒業生のアイデ ンティティーを大事にするというこ 児として承ります。	P36	学校統合を中止する。医療・保健施設	児童生徒の減少に対応
(1) 現況 と問題点 させる。各学年に一人ずつ看護師を配 で	9 教育の振	に併用し、充実させる。	し、学校教育の充実と
と問題点 ①学校教育 ②生涯学習 させる。各学年に一人ずつ看護師を配 置し親子ともども安心安全な教育環 境で教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域 のコミュニティ施設として活用する。 故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ	興	各小中学校に小児科内科の医師を常	児童生徒のより良い教
①学校教育 置し親子ともども安心安全な教育環 境で教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域 のコミュニティ施設として活用する。 故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ あると考えております。 なお、学校再編計画を進めていくにあたって、現在、検証及び再検討を行っているところです。 いただきましたご提案 いうことと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ	(1)現況	駐させ、中学には婦人科の医師も常駐	育環境を実現するた
②生涯学習 境で教育を行う。空いている教室は医療施設として使用する。合わせて地域のコミュニティ施設として活用する。 故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これから百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ す。なお、学校再編計画を進めていくにあたって、現在、検証及び再検討を行っているところです。 いただきましたご提案からするということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ	と問題点	させる。各学年に一人ずつ看護師を配	め、学校再編は必要で
療施設として使用する。合わせて地域 画を進めていくにあた のコミュニティ施設として活用する。 故に医師は地域医療も担う。子供は地 域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これ から百年先の小中学生と結びつくと いうことと、今までの卒業生のアイデ ンティティーを大事にするというこ	①学校教育	置し親子ともども安心安全な教育環	あると考えておりま
のコミュニティ施設として活用する。 って、現在、検証及び 故に医師は地域医療も担う。子供は地 域として市として育てる。 ころです。 ころです。 いただきましたご提案 から百年先の小中学生と結びつくと につきましては、ご意 いうことと、今までの卒業生のアイデ 見として承ります。 ンティティーを大事にするというこ	②生涯学習	境で教育を行う。空いている教室は医	す。なお、学校再編計
故に医師は地域医療も担う。子供は地域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これいただきましたご提案から百年先の小中学生と結びつくということと、今までの卒業生のアイデンティティーを大事にするというこ		療施設として使用する。合わせて地域	画を進めていくにあた
域として市として育てる。 小中学校をそのまま残すことは、これ いただきましたご提案 から百年先の小中学生と結びつくと につきましては、ご意 いうことと、今までの卒業生のアイデ 見として承ります。 ンティティーを大事にするというこ		のコミュニティ施設として活用する。	って、現在、検証及び
小中学校をそのまま残すことは、これ いただきましたご提案 から百年先の小中学生と結びつくと につきましては、ご意いうことと、今までの卒業生のアイデ 見として承ります。 ンティティーを大事にするというこ		故に医師は地域医療も担う。子供は地	再検討を行っていると
から百年先の小中学生と結びつくと につきましては、ご意 いうことと、今までの卒業生のアイデ 見として承ります。 ンティティーを大事にするというこ		域として市として育てる。	ころです。
いうことと、今までの卒業生のアイデ 見として承ります。 ンティティーを大事にするというこ		小中学校をそのまま残すことは、これ	いただきましたご提案
ンティティーを大事にするというこ		から百年先の小中学生と結びつくと	につきましては、ご意
		いうことと、今までの卒業生のアイデ	見として承ります。
とだ。柳川を出た人たちにもこれから		ンティティーを大事にするというこ	
		とだ。柳川を出た人たちにもこれから	

生まれてくる人たちにも柳川市は目配り気配りをする町である。

高度情報ネットワーク社会に於いて 一人ひとりの立場。意見を尊重する公 民的性格の養成・教育をする。また自 律した思考力、判断力を教育によって 強化しなければならない。そして個人 としては社会の流れに簡単に流れず、 容易に他人、または周りの人と同化し ない自覚が必要である。情報ネットワ ーク社会が成熟したとき、家庭や地域 共同体は衝撃を受けて変化を生じ非 実体になる可能性がある。代わりに機 能性を持つバーチャル組織ーネット - が現れる。そのとき、自律能力・魅 力的な個人の活動が重要視される。こ れらの人材を柳川の学校や地域共同 体が育成し養成する場所になる。

P40

11 地域文化 の振興等

P43

13 その他地 域の持続的 発展に関し 必要な事項 加える

二十一世紀の情報ネットワーク社会にあって、幸いにも農漁業を基幹産業とする農業社会が色濃く残っている本市は、この点を強調することで既存の家族・血液共同体・地域共同体を基盤に個々人が居場所を確立し、さらに強固な家族・血液共同体・地域共同体を構築する。即ち農業社会の再生に力を注ぐ。

本市として、農業、漁業、商工業、観光業などの産業振興に引き続き取り組んでいきます。

いただきましたご提案 につきましては、ご意 見として承ります。